



横浜市 技連協だより

第 5 号

平成 12 年 3 月 15 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上三寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7
電話 045-681-6553 FAX 045-664-9400

平成12年新春交流会開催

平成十二年二月七日(月)研修会終了後、会場をホテル横浜ガーデンに移して、午後四時四十五分から平成十二年新春交流会が開催され、九七名が参加されました。

川上三寶会長からは、「昨年の技能まつりでのチャリティー益金、全国連絡会協賛金に対する協力お礼と今日の景気がまだまだ不透明感であるなかで、各自の足元を見つめ直し、もう一度それぞれの基礎固めをし、頑張って行こう」と挨拶がありました。



あいさつをする川上三寶会長

来賓として
お招きした高秀秀信市長、佐藤雅亮市民局長からも日頃の市政に対する協力と技連協活動会員への激励のこ

とばをいただきました。

今回の交流会は新春でもあり、神奈川県捺染

型協同組合の浜田博さんによるプロ顔負けの余興があり、場内は爆笑、爆笑の連続。さらに、カラオケで美声の発表会となり大いに盛り上がり成功裡に終了することができました。



来賓あいさつをされる高秀秀信市長



熱演の浜田 博さん

1 **2002年ワールドカップサッカー横浜開催を成功させよう!**

技連協研修会開催

新春交流会に先立って、午後二時から三時三〇分まで技能文化会館で行われた横浜市勤労福祉財団主催の「ハマふれんど事業主セミナー」に技連協研修会として各会員が参加しました。

参加者は三二〇名の内、技連協からは九〇名の方が熱心に受講されました。主な講演内容は次のとおりです。

・「横浜市は中小企業の皆さんを応援していきます」 横浜市長 高秀 秀信

中小企業の活性化を図るために

①市の仕事の発注量を増やすこと。



講演する高秀市長

②従来、公害対策等から親企業がどんどん転出し空洞化現象が起こったので、これからは積極的に親企業となる外資系企業誘致をさらに進める。

③中小企業融資については一二〇〇億円位を目標に新年度予算に預託金を計上した。

④国も相続をしやすいように税制度の見直しを図られつつある。

以上のように、まだまだ十分ではないが、

いろいろな対策を講じることにより、皆様方に活発な事業活動を行ってもらうことで、「明るさと活力に満ちた元気な横浜」にしていただきたい、との話がありました。

・「ここがポイント中小企業経営術」

(株)トイズ代表取締役 北原 照久

はじめは「人脈ない、ノウハウない、お金ない」時期から現在成功するまでに身に付けた、次の「成功経営の一〇箇条」が披露されると場内は熱心にメモを執る人が多く見受けられました。



ここがポイント!! 熱弁を振った北原さん

①プラス思考
たとえスピー
ド違反で捕
まっても事故
を起こさず良
かったと思え
るくらいに訓
練する。

②勉強好きになる 他店の良いところは積極的に学び取り入れる。③素直

④感動 ⑤感激 ⑥感謝 ……三感王
⑦ツキたかったらついている人ときあう。

…松下幸之助の言葉より

⑧ツキたかったらついている人を集める。
⑨ほめる。…良いところを一つでも見つけてあげて当人の耳に入るようかけでほめる。

⑩口に出してついている、運が向いていると言う。…もしマイナスの事を口に出してしまったら敢えて言い直す。

よこはま技能まつり
チャリティー益金を横浜市へ

平成十一年十二月二十四日(金)、市長室において、國峯副会長・畠山副会長・堀監事から高秀秀信市長を通じて、チャリティー益金一四七、九四〇円を横浜市社会福祉協議会「あいあい基金」に寄贈しました。

この後、高秀市長から感謝のことばと感謝状をいただきました。あらためて、各団体の皆様にも、くれぐれもよろしくとのことでした。



高秀市長から感謝状を受ける

技能職設備資金の

貸付対象が拡大されます

横浜市では、技能職の振興を図るため、無利息・無担保融資を行っています。融資には、業務用機械・器具（新品）の購入資金として融資する設備資金と業務用原材料の購入資金として融資する振興資金があります。

本年三月から、設備資金において、車輛及びクローラーの対象業種を全業種に拡大します。また、新たに店舗等の内装施工も対象となります。

◇設備資金の対象設備の拡大 (全業種に適用)

対象設備	内 容
車 輛 (トラック、ワゴン車)	材料・商品の運搬用 (人の運搬は不可)
クローラー	店舗・作業場・工房等用 (居住部分は除く)
内 装 施 工	店舗・作業場・工房等施工 (居住部分は除く)

◇融資額、受付期間

資金	融 資 額	受付期間
設備資金 (申請設備総額の 三分の二以内)	二〇万円～一五〇万円	三月、五月、 七月、九月、 十一月、一月
振興資金	二〇万円～二二〇万円	

◇お問合せ 横浜市市民局勤労福祉課

〒231-0017 横浜市中区港町一―

TEL (045) 67112337

FAX (045) 66419188

※なお、貸付申請書は、ご来庁または九〇円切手を同封の上、郵送でご請求下さい。

平成十二年度横浜マイスター、

横浜市技能職育成団体の募集

横浜市では、市内の手仕事、手作業を主体とし、習得に熟練を要する技能職者等の後継者育成等のために活動する「横浜マイスター」(技能職者)と「横浜市技能職育成団体」(技能職者等で組織する団体)を募集します。

横浜マイスターに選定されると横浜マイスターの称号や、毎年度五十万円を上限として五年度間、活動奨励金が支給されます。

また、横浜市技能職育成団体に選定されると単年度で二十万円を上限として、活動奨励金が支給されます。

現在二十一人の横浜マイスターが、日々の後継者育成、地域や市・区行事での技能披露・講演会、学校等での技能指導に活躍中です。

◇申込み 四月三日(月)から五月十二日

(金)までに所定の用紙で市民局勤労福祉課へ。申込用紙は、ご来庁または郵送でご請求下さい。

◇お問合せ 横浜市市民局勤労福祉課

〒231-0017 横浜市中区港町一―

TEL (045) 67114098

FAX (045) 66419188

富士市技連協青年部

結成十周年記念式典に出席

二月二十日(日)、富士市技能職団体連絡協議会青年部結成十周年式典が静岡県富士市大淵にある富士ハイツで行われ、横浜市技連協からは、加藤青年部長、佐々木副部長、加納副部長の三名、そして記念講演会には講師として第四期横浜マイスター・小泉徹氏(花卉装飾)が招かれました。

本市青年部と富士市技連協青年部との交流は、川崎市(会場 てくのかわさき)で行なわれた平成九年の三市交流会から始まり、以来、三市(横浜・川崎・藤沢)交流会では、オプザーバーとして富士市技連協青年部の佐野武弘部長、大石功副部長にご参加いただいています。

第二十回「青年技能者の夕べ」

技連協青年部ダンスパーティー開催

去る三月五日(日)、横浜市技能文化会館・多目的ホールで技連協青年部主催のダンスパーティーが行われました。

事業の企画・運営、そして食事の準備まですべて手づくりのアットホームで楽しいパーティーを心がけ、毎回、参加者の皆様からご好評をいただいています。また、来賓として川崎、藤沢の各市技連協青年部の皆様、市民局勤労福祉課より岡本孝夫課長、親団体から川上会長にご臨席を賜り、おかげさまで今年も約一八〇人のお客様による盛大なパーティーとすることができました。



ホールにはいつ尽きるともなく着飾った紳士淑女たちが軽やかなステップでダンスを披露され、短い時間でしたが、大いに楽しまれたようでした。会場では生バンドによるダンスナンバーの演奏あり、アトラクションとして豪華賞品をそろえたお楽しみ抽選会ありで、参加者とスタッフが一体感をもって盛り上がりました。

この事業も今年で二十年目を迎え、ますます活気づいてきましたので、来年度も技連協親団体の皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第20回 技連協ボウリング大会結果報告

平成12年3月7日(火) 大口ボウルで、19団体、26チーム104名が参加し、熱戦が展開されました。結果は次のとおりです。

◆団体の部◆

- 優勝 (横浜市長賞)
横浜市美容師会連合会 1,408ピン
- 2位 神奈川宝飾工芸組合A 1,404ピン
- 3位 横浜市屋外広告美術協会A 1,386ピン

◆個人の部◆

- 優勝 白濱博利 (全日本司厨士協会) 414ピン
- 2位 伊藤伸明 (宝飾工芸組合) 390ピン
- 3位 小石川範好 (横浜市美容師会) 381ピン



皆様のご宴会、お集り、会議にご利用ください。

心を含めたサービスで、お手伝いいたします。

●ご婚礼

●ご宴会

●レストラン

●ご宿泊



ホテル横浜ガーデン

〒231-0023 横浜市中区山下町254
TEL.045-641-1311(代)
JR関内駅南口横浜スタジアム隣り